慶應義塾大学学術情報リポジトリ
Keio Associated Repository of Academic resouces

| | |
|---|---|
| Title | 投稿規定 |
| Sub Title | |
| Author | |
| Publisher | 慶應義塾大学日吉紀要刊行委員会 |
| Publication year | 2008 |
| Jtitle | 慶應義塾大学日吉紀要. 英語英米文学 No.57 (2010. ) |
| JaLC DOI | |
| Abstract | |
| Notes | |
| Genre | |
| URL | https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN10030060-20101130-0083 |

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

# 投　稿　規　定

平成 22 年 10 月 5 日改定

1．投稿資格は原則として英語専任者とする。

2．投稿論文は専攻する分野であれば英語英米文学のものに限らない。

3．投稿論文は未発表のものであること。ただし既に口頭で発表し，その旨明記している場合は，この限りでない。

4．投稿論文は冊子体に印刷して公開するとともに，ウェブ上でも検索・閲覧（印刷可，複写保存不可）で公開する。

5．投稿論文の長さは，和文の場合は，横書で A4 判 400 字詰原稿用紙を使い 20 ～ 50 枚（8000 ～ 20000 字）程度，英文の場合は，タイプ（ダブル・スペース）で，A4 判用紙に 1 枚 65 ストローク × 25 行をめやすとして 15 ～ 40 枚（4000 ～ 11000 語）程度とする。ワープロを使用する場合は，A4 判用紙に 1 枚 40 字× 36 行とし，和文・英文ともそれぞれ上記の字数・語数の制限に従い，原稿にはフロッピー・ディスク等を添えて提出する。

6．書式上の注意

イ．注は原稿の末尾にまとめてつける。

ロ．引用文は原則として和訳をつけない。

ハ．外国の人名・地名・書名等はすくなくとも初出の個所で原名を書く。

ニ．引用文献書式の例

（書誌の場合）　Brewer, Derek. *Tradition and Innovation in Chaucer*. London: Macmillan, 1982.

（注の場合）　Derek Brewer, *Tradition and Innovation in Chaucer* (London: Macmillan, 1982), p. 89.

J. M. Manly, *Some New Light on Chaucer* (1626; rpt., New York; Peter Smith, 1951), p. 169.

I. Lehiste, ed., *Readings in Acoustic Phonetics* (Cambridge: The M. I. T. Press, 1967), pp. 34–37

Leigh Lisker, “Closure Duration and the Intervocalic Voiced-voiceless Distinction in English,” *Language*, XXXIII, 1 (1957), pp. 42–49.

ホ．その他の細部については *The MLA Handbook for Writers of Research Papers* 等の論文手引に従う。

7．原稿が日本文の場合，原則として英文のシノプシス（300 語程度）を添える。また，原稿が英文の場合，日本文のタイトルを添える。

8．校正は再校まで執筆者が行なうこととする。